

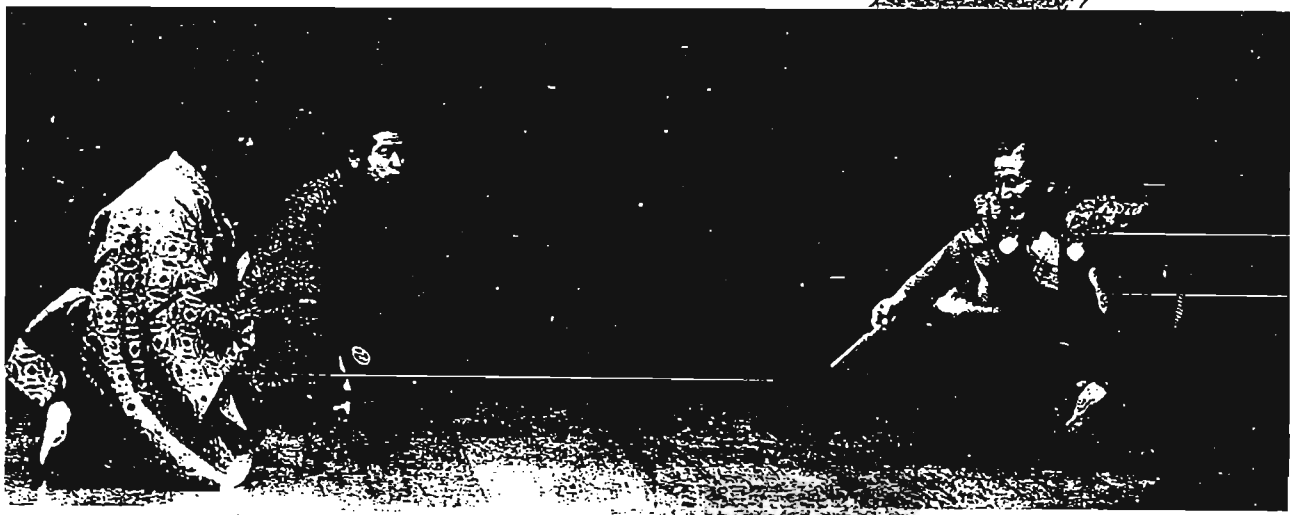
平成2年 9/1
(1990年)

発行：東京都豊島区 編集：企画部広報課 〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎981-1111



Tokyo
International
Theatre
Festival '90

東京国際演劇祭'90



区主催参加公演「としま狂言の会」へのお誘い

10月26日(金)
12月2日(日)



第2回を迎える東京国際演劇祭'90は、池袋西口に開館する東京芸術劇場を中心に、都内の劇場文化を盛り上げる10月26日(金)から12月2日(日)まで開催されます。区は、この国際演劇祭が、文化都市「としま」を大きく輝かせることを期待し、これを積極的に後援するとともに、自主参加公演として、「としま狂言の会」を主催いたします。

同公演は、正に東西狂言界を代表する両雄の顔合わせといっても過言ではないでしょう。超近代的な東京芸術劇場を舞台に、繰り広げられる日本の古典芸能「狂言」その風刺に富んだ人間喜劇の世界、洒脱な笑いの魅力をぜひ、ご鑑賞ください。

◇日時：11月26日(月)午後2時開演(30分前開場)
◇会場：東京芸術劇場・小ホール(池袋駅西口)
◇上演曲目：主な出演者「佐渡瓜」野村耕介・野村良介

野村万之丞
・「磁石」茂山千五郎 野村万之丞 茂山千三郎
・「博奕十王」茂山正義・野村耕介 茂山千五郎
◇入場料：2千円(全席自由)
◇定員：270名
◇申込み：往復はがきに記入例のとおり記入のうえ、9月30日(印)までにお申込ください。(消印有効)申込み多数の場合は抽選とし、区民の方を優先します。また、はがき1枚で2名分まで申込みできますので枚数は必ず明記してください。(1人で、はがき2枚以上の申込みはご遠慮ください)結果は10月15日(印)に返送します。

◇入場券の引換え：10月22日(印)14時の午前10時～午後7時区民センター2階当公社企画事業係窓口で行います。なお当日売りはありません。

◇詳細：助豊島区コミュニティ振興公社企画事業係 ☎590・53

豊島区東池袋
1-20-10
助豊島区コミュニティ振興公社
企画事業係

〒170

住所
氏名
電話番号

演劇祭'90

角度から現代の光を当てる。「テキストの読み直ルを越えて創り出す多彩な舞台。刺激的体験。

Tokyo International Theatre Festival '90 東京国際演劇祭'90



祭には、海外からも11か国の参加があり、国際交流の新たな場としても期待されます。

豊島区は、この演劇祭の後援者と地元自治体の立場から、「としま狂言の会」を開催します。(詳しくは1面をご覧ください)

ここに紹介するものは、東京国際演劇祭'90実行委員会が主催する公演です。ぜひ、この機会にナマの演劇をご鑑賞ください。

『シータとハヌマン』 『無言劇』 他

アショク・チャテルジー パントマイム公演 (インド)

カルカッタ出身でインドを代表するパントマイム・アーティスト、アショク・チャテルジー。西洋生まれのパントマイムに高度な様式美を誇るインド古典舞踊の型を取り入れ、独自のスタイルを確立した。'87年優れた芸術家に与えられるサンギート・ナータク・アカデミー賞を受賞。インド国内のみならず、公演、ワークショップと世界各国で活躍し、国際的な注目を集めている。

- ◇日時 11月13日(火) ~15(木)午後7時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 全席自由 2,800円(発売中)
- ◇日時 11月15日(木) 午後2時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 4,000円(発売中)



『二十の小さな物語』 トリアンゲル人形劇場(オランダ)



箱の中の小さなステージ、陰影に富んだ照明、怪しげな人形たち……。一切の言葉を排した幻想的な音と光の世界で、独特の風貌の人形たちが、人生の不条理や不可思議な現象をブラックユーモアを込めて描きだす。各国の人形フェスティバル、アヴィニオン演劇祭にも参加し、幅広い上演活動を展開するトリアンゲル人形劇場。その独創的な舞台は、大人のための芸術作品として、各地で絶賛を浴びている。

- ◇日時 11月6日(火)・7日(水)午後7時
- ◇会場 北とびあー北区王子1-11
- ◇日時 11月10日(土)・12日(月)午後7時、11日(日)午後2時・午後7時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 全席自由2,800円(発売中)



『オグーある死の儀礼』

演劇団クリベ(韓国)

韓国の小劇場を代表する演劇団クリベ。1986年釜山に設立以来、様々な実験的な試みと精力的な活動で注目を集めている。今回上演される「オグ」は、'87年の初演以来、各地で上演され大ヒット。テレビ・ドキュメントにもなり、今、韓国小劇場の中で最大の関心が寄せられている作品。韓国の伝統楽器チャンゴ(鼓)とチン(どら)の鳴り響く中、伝統的な死の儀礼をコミカルに描きだす。

- ◇日時 11月5日(月)~8日(木)午後7時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 全席自由2,800円(発売中)



- ◇日時 11月23日(金)・24日(土)午後7時、24日(土)・25日(日)午後2時
- ◇会場 サンシャイン劇場—東池袋3-1-4 サンシャイン文化会館4階
- ◇料金 全席自由3,000円(発売中)

『スリラマ・シティデヴィ』

スアサナ・ダンス・カンパニー(マレーシア)

女性舞踊家アザニン・アハムド率いるマレーシア舞踊界をリードする舞踊団。1978年の設立以来、伝説・神話に材を採った華麗な創作舞踊を次々と生み出し、衰退の一途をたどっていたマレーシア伝統舞踊に新たな息吹を吹き込むとともに、欧米など国外公演でも高い評価を得てきた。'88年アメリカ初演の「スリラマ・シティデヴィ」は、宮廷舞踊、影絵芝居の音楽、武芸の型など伝統的な様式をふんだんに取り入れ、マレーシア舞台芸術の心境地を開いた。

- ◇日時 11月23日(金)・24日(土)午後7時、24日(土)・25日(日)午後2時
- ◇会場 サンシャイン劇場—東池袋3-1-4 サンシャイン文化会館4階
- ◇料金 全席自由3,000円(発売中)

『糸地獄』

岸田事務所+楽天団

1983年に正式合併後、実験的で挑発的な実力派劇団として目覚ましい活躍を続ける岸田事務所+楽天団。「糸地獄」は、1984年劇団の第1回公演作品として上演されて以来、そのスケールの大きさ、獨創性などで大きな反響を呼んだ。座付き作家岸田理生は、この作品で第29回岸田国士戯曲賞を受賞。記憶喪失の少女の母親探しを通じて、複雑に絡まる人間模様を描き出していく。

- ◇日時 11月8日(休)~10日(土)午後7時、11日(日)午後2時
- ◇会場 練馬文化センター—練馬区練馬1-17-37
- ◇料金 指定席3,000円自由席2,800円(9月8日発売)



『X式コトローを待ちながら』

原作 川崎徹/構成・演出 木野花
脚本 川崎徹/構成・演出 木野花
出演 池田成志・つみきみほ・久本雅美・渡辺いっけい 他



オモシロCMの元祖・川崎徹と氣鋭の演出家木野花。異色の2人コンビによる新たな「コトローを待ちながら」。原作の枠組みを借りて、川崎徹の独自のコトロー感覚とおかしさ、木野花の演出で自由に遊ぶ。2人のアンサンブルを存分に披露します。

- ◇日時 11月21日(休)~24日(出)、26日(月)~12月1日(土)午後7時、11月23日(金)~25日(日)、28日(休)・29日(休)・1日(出)・2日(日)午後2時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 全席指定3,500円(9月8日発売)

『森の中の許婚者(いいなすけ)』

カリメヌ・サボルタ/国立カーン・コレグラフィーセンター(フランス)



フランス現代舞踊界の若手ホープとして最も期待される1人、カリメヌ・サボルタ。独自のスタイルの創作舞踊は、今、各国舞踊界の注視的となっている。1987年に才能ある新人に贈られる賞、SACD賞を受賞。'88年に国立カーン・コレグラフィーセンターの芸術監督に就任した。「森の中の許婚者」は、'88年アヴィニオン演劇祭で初演され、一躍サボルタの名を高めた作品。サボルタの持つロシアのイメージの中で、女性の内面感情を象徴的に描きだしていく。

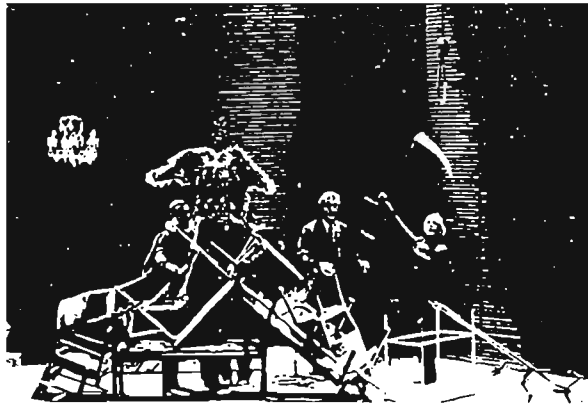
- ◇日時 11月24日(土)・26日(月)午後7時、25日(日)午後2時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 指定席3,800円 自由席3,000円(発売中)

『メアリー・スチュアート』

—もしかしらわたしたちは愛しあえたかもしれない—
作=ダーチャ・マライーニ
演出=宮本亜門/出演=麻美れい、白石加代子

長身で美貌、ダンスと乗馬を愛し、劇的な人生を送ったスコットランド女王メアリー・スチュアートに麻美れい。学問を愛し、女性であることと政治家であることを見事に両立させたイングランド女王エリザベスに白石加代子。スリリングなその出会いと闘い。歴史に新たな光をあて、作者ダーチャ・マライーニは、今という時を生きるすべての女性に語りかける。

◇日時 11月6日(水)~10日(土)、12日(月)~17日(土)午後7時
11月7日(木)・10日(日)・11日(月)・14日(木)・17日(日)・18日(月)
午後2時
◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
◇料金 全席指定5,000円(9月8日発売)



『ハムレットマシン』

イ・マガツィーニ(イタリア)

ヨーロッパで今、最も強い衝撃力をもった劇作家ハイナー・ミュラーの「ハムレットマシン」。この作品は世界各国で様々な先鋭的な劇団によって上演されている。フィレンツェの劇団イ・マガツィーニは、イタリアで最も先鋭的な舞台を作り上げることができる劇団であり、日本の古典芸能にも造詣の深いユニークな劇団。1988年イタリアでこの作品を上演した際には、日本の歌舞伎役者中村芝雀を迎え、大きな反響を呼んだ。

◇日時 11月29日(休)~12月1日(土)午後7時、2日(日)午後2時
◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
◇料金 指定席3,800円自由席3,000円(発売中)

東京国際演劇祭

古典に、歴史に、伝統に、街に、…。様々な「し」を軸に、いろんな顔が集まって。ジャン



「東京国際演劇祭'90」が10月26日から12月2日の期間、新しい文化の拠点としてオープンする、池袋西口の東京芸術劇場を主会場に開催されます。この演劇祭は、一昨年開催された東京国際演劇祭'88池袋の成果をもとに、開催会場を都内各地区に拡大して開催します。地元豊島区は「池袋演劇祭」として参加することになっており、「演劇の街・池袋」としてますますクローズアップされていくことが期待されています。この演劇

『新・東京物語』

おそろしく多面的な顔を持ち、熱いエネルギーの渦巻く「東京」。この「東京」を現代劇の世界に鋭敏に反映させるメイン企画。いま人気上昇中の意欲的な鋭敏3劇団が、自由な発想で世下しの新作劇を競演。「東京」という「テキスト」を現代の目で創造的に読み直す。東京の2劇団に大阪の人気劇団が加わることで、「東京」に対する見方は豊かな多面性をおびることだろう。

『三人姉妹』—逃げ去る恋—

MODE

チェーホフの「三人姉妹」をベースに、MODE独自のオリジナル作品として再構成。有名な「モスクワへ、モスクワへ」という台詞を「東京へ、東京へ」と置き換え、地方の町を舞台の外から東京を見つめる。

MODEは、1987年に結成された「ちかまつ芝居」として出発。その後近松作品を離れ、メンバーも大幅に入れ替わり新たな表現を探る「MODE」に生まれ変わった。「MODEはオトナに観てもらいたい。MODEはコドモには、観てもらいたくない。」をキャッチフレーズに、新しい時代感覚をもった独自の芝居作りを行う。劇団制をとらずに公演毎に役者を募集するのもユニークなところである。(写真は演目と異なる。)

◇日時 11月21日(休)~23日(金)午後7時、23日(金)午後2時
◇会場 池袋西口公園テント劇場—西池袋1-8-26
◇料金 全席自由3,000円(9月8日発売)



『クラウド・ランド年代記』

劇団ショーマ

東京という街は、いろいろアミューズメントに溢れていて、たぶん「夢の場所」と呼んでもいい側面をもっている。そんなフワフワとした夢のような場所に集まっては去っていく人々の姿を、年代記風に描く。

劇団ショーマは、1982年日大芸術学部演劇学科の学生を中心に結成され、小劇場演劇第4世代の旗手として注目を集める。メタ・フィクションをテーマに、「何もない空間」を「何でもある空間」に変貌させ、夢と現実をシャープにスタイリッシュに描いている。(写真は演目と異なる。)

◇日時 11月10日(土)~13日(火)午後7時、11日(日)午後2時
◇会場 池袋西口公園テント劇場—西池袋1-8-26
◇料金 全席自由3,000円(9月8日発売)



『髑髏城の七人』

劇団★新感線

時は戦国、関東はまだ無法者が闊歩する無頼の荒野だった。そこに築かれた謎の城、髑髏城。仮面の髑髏城主は関東野武士軍団を率い、悪逆非道の限りを尽くしていた。因果の糸に手揉まれて、今彼の首を狙う7人のならず者が関東荒野に集まった…

劇団★新感線は、1980年大阪芸術大学舞台芸術学科の学生により結成された。大掛かりな照明機材、大音響とナンセンスなギャグ、ヘヴィメタ・コンサートのノリは、コンサートと芝居をミックスさせた新しい感覚をもった舞台として熱い注目を集めている。(写真は演目と異なる。)

◇日時 11月16日(金)~18日(日)午後7時、17日(土)・18日(日)午後2時
◇会場 池袋西口公園テント劇場—西池袋1-8-26
◇料金 全席自由3,000円(9月8日発売)



◇東京国際演劇祭'90

東京国際演劇祭'90実行委員会主催事業として、海外6劇団、国内6劇団をご紹介します。このほかにシンポジウム、ワークショップなどを予定しています。また、都内各地で自主参加による公演が開催されます。日頃劇場に足を運ぶ機会の少ない方々、是非この機会にナマの本格的な演劇をご覧になってください。

◇チケット発売 海外劇団=発売中 国内劇団=9月8日(土)発売
◇チケットお取り扱い=都民劇場(03-572-4311)/チケットぴあ(03-5237-9999・演劇専用03-5237-9988)/チケットセゾン(03-5990-9999)/CNプレイガイド(03-257-9999)/丸井チケットガイド(03-363-9999)

◇海外劇団公演の限定スペシャルチケット2種を発売します。(但し自由席のみ。ワークショップは除く。)

通し券=12,000円(50枚限定)/ペア券=5,000円(各公演25枚限定)

◇お問い合わせ=東京国際演劇祭'90インフォメーションセンター(03-590-1091)

チケットが売り切れの場合もあります。ご了承ください。

東京国際演劇祭'90上演日程 TITF'90は、この他にも、自主参加公演、ワークショップ、シンポジウムなど、多彩なプログラムを予定

上演日程	11月		12月		1月		2月		3月		入場料(円)
	6	7	8	9	10	11	12	1	2		
クマ(韓国) Kuripe(Korea)	◎	◎	◎	◎							全席自由2,800
トリアングル形劇場(オランダ) Figuurtheater Triangel(Netherlands)	◎	◎	◎	◎							全席自由2,800
アショク・チャテルジー(インド) Ashok Chatterjee(India)	◎	◎	◎	◎							全席自由2,800 ワーキング7,000
スアサナ・ダンス・カンパニー(マレーシア) Suasana Dance Company(Malaysia)	◎	◎	◎	◎							全席自由3,000
カリーヌ・サポルタ(フランス) Karine Saporta(France)	◎	◎	◎	◎							指定席3,800 自由席3,000
イ・マガツィーニ(イタリア) I Magazzini(Italy)	◎	◎	◎	◎							指定席3,800 自由席3,000
『メアリー・スチュアート』 "Mary Stuart"	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	全席指定5,000
原田幸徳所+楽天団 Kishidajimusho+Rakutendan	◎	◎	◎	◎							指定席3,000 自由席2,800
『X-Typed Waiting for Godot』 "X-Typed Waiting for Godot"	◎	◎	◎	◎							全席指定3,500
劇団ショーマ Gekidan Showma	◎	◎	◎	◎							全席自由3,000
劇団★新感線 Gekidan Shinkansen	◎	◎	◎	◎							全席自由3,000
MODE(モード)	◎	◎	◎	◎							全席自由3,000

池袋西口公園劇場 池袋西口公園 池袋西口公園テント劇場 池袋文化センター 池袋1-8-26
●印: マチア(池袋西口公園) ●印: マチア(池袋西口公園) ●印: マチア(池袋西口公園) ●印: マチア(池袋西口公園)
池袋西口公園テント劇場公演は、チケットに劇場番号記載。海外作品自由席は、開演90分前より公共料金にて入場整理券を発行。

